

第71回 医学教育セミナーとワークショップ

2019年 1月 25日(金)PM ~ 27日(日)AM
じゅうろくプラザ/岐阜大学サテライトキャンパス

2019
冬

セミナー 岐阜大学模擬患者の会20周年記念シンポジウム
「市民参加型医療者教育のこれまでとこれから」

TL

シンポジスト：藤崎和彦 (MEDC)、高橋優三 (兵庫医科大学)、他

WS-1 第12回 東海SP勉強会 & 交流会 (拡大版)

TL

～模擬患者のキャリアを考える～

企画：東海地区SP養成者ネットワーク

WS-2 熟達化とその評価 **FELLOWSHIP**

A

企画：恒川幸司・西城卓也 (MEDC)

WS-3 プロフェッショナリズムの具体的な教育方略を共有しよう

TL

企画：日本医学教育学会 プロフェッショナリズム・行動科学委員会

WS-4 教学IR事始め：データの収集管理と見える化

A

企画：浅田義和 (自治医科大学)、恒川幸司 (MEDC)

WS-5 多様な学生を支援する

ML

性別、年齢、国籍、障害、指向を越えた学習を提供しよう

企画：青木昭子・山崎由花・瀬戸山陽子 (東京医科大学)、蓮沼直子 (秋田大学)、伊野美幸 (聖マリアンナ医科大学)、吉田素文 (国際医療福祉大学)

WS-6 第2回！魅力的なIPEを作ろう **Online Course+**

TL

：IPEを学ぶオンラインコース+ワークショップ

企画：川上ちひろ・今福輪太郎・恒川幸司 (MEDC)

1月25日(金)				
13:00-15:15	WS-1			
15:30-17:00	セミナー	WS-2～		
1月26日(土)				
9:15-13:15	WS-3	～WS-2		
14:00-18:00		WS-4	WS-5	WS-6～
1月27日(日)				
9:00-13:00				～WS-6

*記号 (TL 等) は、アソシエイト認定のための学習領域を表しています。詳細は、MEDCホームページをご覧ください。

第72回
岐阜

併催

第20回教務事務職員研修
2019/5/24-26

第73回
愛知学院大

2019/8/9-10

第74回
国際医療福祉大

2019/10/12-13

第75回
岐阜

2020/1/25-26

セミナー 岐阜大学模擬患者の会20周年記念シンポジウム

TL

「市民参加型医療者教育のこれまでとこれから」

シポジスト： 藤崎和彦（MEDC）、高橋優三（兵庫医科大学）、他

日時： 1月25日(金)15:30～17:00

概要： 医療系学生のコミュニケーション能力養成のお手伝いとして、市民ボランティアとしての模擬患者グループがわが国で活動を始めたのは90年代の前半で、1997年に東海エリアでいち早く発足した「岐阜大学模擬患者の会」の活動も20年を超えることになりました。今回のセミナーでは「岐阜大学模擬患者の会20周年記念シンポジウム」と銘打ちまして、市民参加型医療者教育としての「岐阜大学模擬患者の会」のこれまでの歴史を振り返りつつ、今後の課題や市民参加型医療者教育に求められるものについて、みんな考えていきたいと思います。

対象： 模擬患者参加型教育にかかわる模擬患者、模擬患者養成者、その他興味がある一般市民のみなさま

WS-1 第12回 東海SP勉強会&交流会（拡大版）～模擬患者のキャリアを考える～

TL

企画： 東海地区SP養成者ネットワーク

日時： 1月25日(金)13:00～15:15（2時間15分）

概要： 2013年から年2回東海地区の医療系大学が担当制で行っている「東海地区模擬患者（SP）勉強会&交流会（今回は第12回）」を、20周年を迎えた「岐阜大学模擬患者の会」が「拡大版」として開催します。模擬患者が医療系学生のコミュニケーション能力養成を手伝う重要な教育資源として、新人からどういった学びや経験を積み重ねながらキャリアアップしていくのか、参加者みんなで考えたいと思います。

対象： 模擬患者参加型教育にかかわる模擬患者、模擬患者養成者、その他興味がある方

定員：100名

WS-2 熟達化とその評価

FELLOWSHIP

A

企画： 恒川幸司・西城卓也（MEDC）

日時： 1月25日(金)13:00～17:00・26日(土)9:15～13:15（8時間）

概要： 医療者は業務をこなしながら、そこから学びを得て、専門性を高める。継続は力なりとは言うものの、継続すれば誰もがプロフェッショナルになれるとは限らない。また評価は学習を促進するという格言は有名だが、評価されるばかりではネガティブな緊張感が学びを阻害するかもしれない。今回は、エリクソンの熟達化理論を基に、医療者はどんな環境で、どのように継続的に努力し、その能力を開発していくのか、その時の指導者の役割は何か？プロらしさとはどう評価するのか？を議論したい。オンラインコースの課題に引き続いてアクティブなグループワークを行いたい。

対象： フェロシッププログラム2018モジュール2参加者限定
(一般の参加者は受け付けておりませんのでご了承下さい。)

WS-3 プロフェッショナリズムの具体的な教育方略を共有しよう

TL

企画： 日本医学教育学会 プロフェッショナリズム・行動科学委員会

日時： 1月26日(土)9:15～18:00（8時間）

概要： プロフェッショナリズムがコアカリ・卒後臨床研修・生涯教育の到達目標として設定されているが、未だその定義は明確ではなく、大まかな概念が一定程度共有されているにすぎない。そのため医学教育者の間では何をどのように教育すればよいのかについて混乱がみられ、具体的な教育方略の策定は現場の個々の教育者で試行錯誤が続いている状況である。本ワークショップでは、まず本委員会で整理したプロフェッショナリズムの概念を提示して参加者間で議論し共通認識を得た後、参加者がこれまでに実践してきたプロフェッショナリズムに関する具体的な教育方略を共有する。教育方略を共有し集積することは、発展途上であるプロフェッショナリズムの教育にとって、今、最も求められていることであり、本ワークショップのプロダクトは広く情報発信していくことも目的としている。

対象： 卒前・卒後のプロフェッショナリズム教育に関心のあるすべての関係者。医療専門職に限らない。

定員：50名



WS-4 教学IR事始め：データの収集管理と見える化

A

企画： 浅田義和（自治医科大学）、恒川幸司（MEDC）

日時： 1月26日(土)14:00～18:00（4時間）

概要： 医学教育分野別評価を契機に、教育全体の評価・改善を目的とした教学IR（Institutional Research）が注目されています。教学IRでは、種々のデータ（学習者の成績など）を収集整理し、目的（例：臨床実習後OSCEの妥当性を評価する）に応じたデータの「見える化（可視化）」・統計処理などによる解析が求められます。本WSでは、IRに関する事始めとして、データを「見える化」することを念頭に、（1）データの収集・管理を行う際のコツは何か（2）得られたデータは、どのように見える化することができるのか といった観点からディスカッションおよびハンズオンを行います。「教学IRを進めるにあたって、無機質なデータからどうやって『意味』を導き出せばよいのか？」などの疑問を解決する糸口となれば幸いです。

対象： 教学IRの担当者、あるいは教学IRに興味のある者
（可能な限りPC1台ご持参下さい。）

定員：30名

WS-5 多様な学生を支援する 性別、年齢、国籍、障害、指向を越えた学習を提供しよう

ML

企画： 青木昭子・山崎由花・瀬戸山陽子（東京医科大学）、蓮沼直子（秋田大学）、伊野美幸（聖マリアンナ医科大学）、吉田素文（国際医療福祉大学）

日時： 1月26日(土)14:00～18:00（4時間）

概要： 性別、国籍、人種、宗教、障害や性的指向などの多様性（ダイバーシティ）への対応が必要とされる時代になりました。企業はもちろん大学でも多様な学生を受け入れ、環境を整備していますが、医療の分野ではダイバーシティへの対応が遅れていると言われています。本ワークショップでは医学部、看護学部など医療系教育期間における学習者の多様性や教育現場での課題を明らかにして、その解決法を考えたいと思います。

対象： 医療系の教員（医学科、看護学科、薬学科、など）

定員：20名

WS-6 第2回！魅力的なIPEを作ろう：IPEを学ぶオンラインコース+ワークショップ

Online Course+

TL

企画： 川上ちひろ・今福輪太郎・恒川幸司（MEDC）

日時： 1月26日(土)14:00～18:00・27日(日)9:00～13:00（8時間）

会場： 岐阜大学サテライトキャンパス

概要： オンラインコース+ワークショップでの学びを通じて、参加者の施設で合理的で効果的なIPE（多職種連携医療教育）を計画実施できることを目的としています。今回のワークショップでは、魅力的なIPEを作ろう～IPEを学ぶオンラインコース～に参加されている方が集まり実際に顔合わせをします。

オンラインコースでは参加者が実際に行っている（行いたい）IPEを交流しましたので、ワークショップでは、実際に参加者を学習者に見立てて、模擬授業を計画してもらいます。

対象： 第2回！魅力的なIPEを作ろう～IPEを学ぶオンラインコース～参加者限定
（一般の参加者は受け付けておりませんのでご了承下さい。）



参加登録方法

事前登録制です。インターネットから直接お申し込みください。
「MEDC」で簡単検索できます。

締め切り：2019年 1月 14日(祝)

ホームページからお申し込みできない方は、お電話（058-230-6470）にてご連絡ください。
ワークショップ運営上、各々定員を設けております。
申し込み多数の場合、ご参加いただけないこともあります。ご了承ください。

参加費： 2,000円 学部学生無料

参加費は受付時に徴収いたします。
参加費は当日資料ならびに第71回医学教育セミナーとワークショップの報告が収録されている「新しい医学教育の流れ」の作成等に使用いたします。参加者には後日、「新しい医学教育の流れ」の冊子およびCD-ROMを送付いたします。
(学部学生への送付はありません)

会場： じゅうろくプラザ ** JR岐阜駅から徒歩2分 **
(〒500-8856 岐阜市橋本町1丁目10番地11)

岐阜大学サテライトキャンパス ** JR岐阜駅から徒歩5分 **
(〒500-8844 岐阜市吉野町6丁目31番地 岐阜スカイウイング37 東棟4階)



** JR岐阜駅2階周辺歩行者用デッキから直結しています **